

緑が丘

校訓

「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」

学校教育目標

「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

令和7年度

平戸市立田平中学校

学校だより 第15号

(令和7年12月)

文責 堀江 泰賢

体調管理に気を付けましょう！～インフルエンザ・新型コロナの感染拡大防止に向けて～

現在、平戸市内では季節性インフルエンザの罹患者が増加しています。本校では、まだ罹患者は少ないですが、油断は禁物です。感染症の拡大防止には「基本的な感染防止対策の徹底」が重要です。具体的には、①登校前の体調確認を確実に行うこと、②発熱・のどの痛みなどの風邪症状がある時は無理して登校しないこと（必要に応じて、病院受診をお願いします）、③こまめな手洗い・うがいと手指の消毒を徹底すること、④状況に応じて適切にマスクを着用すること、⑤密集・密接・密閉の「3密」を回避すること、⑥十分な睡眠・休養とバランスの良い食事をとることで身体の抵抗力・免疫力を高めることをお願いします。

学校・家庭・地域で、これまでどおり、意識を高めて感染防止対策に取り組んでいきましょう。

田平中生徒会のリーダーを選ぶ

～令和7年度 生徒会役員選挙が行われました～

11月28日（金）、新しい生徒会役員を選ぶ選挙が行われました。今年は、会長に2名、2年副会長男子に2名、2年副会長女子に1名、1年副会長に3名の立候補がありました。候補者の皆さんには、選挙運動期間中、選挙ポスターを作成・掲示し、生徒玄関であいさつ運動をするとともに、給食時間に放送で支持を呼び掛けたりしました。



選挙当日は、投票に先立って立会演説会があり、まず、応援責任者が各候補者の人柄などを紹介する応援演説を行い、その後、各候補者が自分の目指す生徒会活動などについて、自分の言葉で堂々と有権者（生徒）に訴えました。また、選挙管理委員長の谷村莉桜さんをはじめ選挙管理委員の皆さん、役員選挙の企画・運営、お疲れ様でした。今回の取組にも多くの生徒が関わってくれたことを大変うれしく思います。

【生徒会役員 当選者】（敬称省略）※新しい役員の皆さん、より良い生徒会活動をめざして頑張ってください。

○会長：長野 壮佑（2年）、○副会長：國廣 拳迅・黒崎 ゆきの（2年）、松森 健汰（1年）、

『こころとあたまの、深呼吸』

～「読書週間」に係る本校の取組が行われました～



田平中学校の「読書週間」の取組が11月27日（木）から12月9日（火）まで行われました。この取組は、例年、読書の楽しさや素晴らしさを知ることで、読書への興味や関心を高め、進んで本を読もうとする意欲を育てる目的として行っています。今年度も、生徒会の情報図書委員会の子ども達が、図書館教育担当の小楠先生や図書館支援員の岡山さんの指導・支援を得ながら、「お薦め本ポスターの作成と掲示」・「読書集会」・「読み聞かせ」・「ビブリオバトル」などの取組を企画・運営してくれました。12月2日（火）の読書集会では、各学級での読み聞かせの後、全校生徒が体育館に集まり、先日の生徒会レクの縦割り班を活用した班対抗で、読書や図書室に関する「〇×クイズ大会」が開催されました。集会では、司会進行はもとより、問題の作成や計時、正解の発表、得点の集計など、企画・運営を情報図書委員会の子ども達が中心となって行ってくれました。

取組に関わってくれた生徒の皆さん、お疲れ様でした。そして、楽しいひと時を企画してくれて、ありがとうございました！

ふるさとの魅力を発見！

～第1学年「ふるさと学習」が行われました～

11月21日（金）、第1学年を対象に「ふるさと学習」が行われました。

この取組は、地域への愛着と誇りを育み、地域社会に貢献できる人材を育てるとともに、故郷の良さや未来について考えさせることを目的に、今年度初めて実施しました。当日は、「たびら昆虫自然園」と「平戸城」を訪問し、自然園や市役所の方の説明や体験活動で、故郷の自然や歴史、文化についての学習を深めました。また、普段の学習では、先生方から指導や注意を受けることが多い1年生ですが、この時はたいへん意欲的に学習に取り組み、講師の方々や引率の先生方からも褒められました。これをきっかけに、1年生の皆さんの“良さ”がさらに發揮されることを期待しています。

